

## 平成28年第2回豊頃町総合教育会議会議録

- 1 総合教育会議開催日時 平成28年11月21日  
午後3時00分～3時40分
- 2 会 場 豊頃町える夢館委員会室
- 3 出席者 豊頃町長 宮口 孝  
豊頃町教育委員会  
教育長 菅原 裕一  
教育長職務代理者  
櫻井 康雄  
委員 前川 啓一  
委員 荒川 めぐみ
- 4 出席説明員 豊頃町教育委員会 教育課長 富田秀樹  
教育課長補佐 廣澤行位  
豊頃町総務課 総務課長 和田宏樹
- 5 協議・調整事項
  - (1) 豊頃町教育大綱の推進状況について
  - (2) 学校施設等の整備について
  - (3) ICT教育について
  - (4) 平成29年度教育予算について
  - (5) 次回開催予定及び内容について
- 6 審議経過 次のとおり

富田課長	<p>ただいまから平成28年度第2回豊頃町総合教育会議を開催します。初めに宮口町長からごあいさつ申し上げます。</p>
宮口町長	<p>第2回目の総合教育会議にご出席いただきまして感謝申し上げます。</p> <p>今年も余すところ1月あまりとなりました。何かとお忙しい中、時間をとっていただきありがとうございます。特に、教育問題については、先程の議会でも大変心配をされていました。私は、将来、教育長が申し上げたとおり、小中一貫した教育、合わせて施設もそれに合ったような施設を作ったらいいなと思っております。今日は、そういった意味でも意見を求めながら、今後について十分に検討して参りたいと思っておりますので、忌憚のない意見をいただきながら、素晴らしい会議になりますことを念じ申し上げ、簡単ですがご挨拶に代えさせていただきます。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、さっそく3番目の協議・調整事項についてです。</p> <p>(1) 豊頃町教育大綱の推進状況についてです。担当課長から説明申し上げます。</p>
富田課長	<p>資料1をご覧ください。豊頃町教育大綱の推進状況ということで、ご報告したいと思います。学校教育、社会教育、家庭教育ということで実施しております。</p> <p>学校教育については、各学校で教育課程を適切に実施しております。4月に行われた全国学力学習状況調査では、中学生の数学が若干全国を下回る結果でしたが、おおむね学力の上昇が図られてきているところであります。校舎内外の施設の改修及びパソコン、タブレットなどの教育機器の整備を行いまして、学習環境の充実を図っているところです。</p> <p>社会教育、家庭教育については、今年度から新たに策定された社会教育中期計画に基づき、響きあい高めあう社会教育の実現を目指し取り組んでおります。える夢キッズや、生涯教室、豊寿大学などの高齢者を対象としたもの、家庭教育学級等の設置など保護者や一般の方、軽スポーツや交流会、各種スポーツ教室、出前講座などを開設し、学習の機会の提供に努めています。更に、町民の皆様に伝統芸能にふれて頂く機会を提供するというので、今年は三遊亭円楽による、はるにれ寄席を実施</p>

	<p>いたしました。300人を超える観客がホールを埋め、大変盛況に開催されました。</p> <p>また、昨年行われた全国報徳サミットを機会に、毎年、報徳に関連した講演を行ってはどうか、というご意見を報徳のおしえ推進委員会議でいただいたことから、11月27日に町づくり講演会を開催しますが、この中で報徳に関する講演を行うことになっており「報徳のおしえを育む教育 生涯わたって学ぶ人づくり」ということで取り組んでおります。以上、報告いたします。</p>
宮口町長	<p>ただいま報告等を説明申し上げましたけれども、このことについてご質問等あれば伺いたいと思います。</p>
各委員	<p>なし。</p>
宮口町長	<p>ないようなので、次に学校施設等の整備についてです。説明をお願いします。</p>
富田課長	<p>資料2です。学校施設等の設備についてということで、老朽化している豊頃中学校の校舎建て替えを見据えた小中連携の在り方を検討しております。これまでに、調査・検討協議を行った件についてですが、別紙の雨竜、江差北小中、計根別学園の資料を添付しておりますが、これまでに3箇所視察調査をさせていただきました。</p> <p>雨竜については、全部を建て替えではなく、既存の建物を改築して使用しています。2ページに平面図がありますが、青い部分が小学校と中学校で共有している場所です。経費は14億6千万円です。</p> <p>江差については、建築年数が非常に古いものです。経費等についてはわかりませんが、5ページに表示している通りです。入り組んだような校舎になっております。児童・生徒数が小中学校合わせて147名で、小中一貫教育を行っている学校になります。</p> <p>計根別学園は、義務教育学校です。ここは、本年の10月26日に視察してきました。この学校は、平成27年に建築をしたもので、平成27年の4月から小中一貫校として、平成28</p>

年4月からは、義務教育学校という新たな学校制度になっておりまして、教育課程の学年の割り振りは4年、3年、2年というところでやっていますというお話でした。児童・生徒数は136人です。経費に関しては、9ページになります。旧校舎の解体などを含めると、23億円で、校舎のみでは、19億円です。

これまでの検討協議等ですが、昨年11月に総務文教常任委員会の所管事務調査がありまして、その中で豊頃中学校の老朽化について説明をさせていただきまして、結果として、中・長期の児童生徒の動向を見据えて総合的な検討を進めた方がいいのではないかと、その後の総合教育会議においては、建て替えを考えた基金の積み立てなどの準備が必要ではないかという話しをしました。今年5月の第1回総合教育会議におきましては、豊頃小学校と豊頃中学校を一体化とした併設校として、更に避難所としての機能も考えたものとして建てたらいいのではないかと。大津小学校については、生徒児童数が安定しているということで、今後はICTを活用した遠隔授業などを行って対応する形で進めるのが良いのではないかという協議経過となっております。今月15日には、総務文教常任委員会の調査がありまして、小中一貫教育等の学校制度と、豊頃町における小中連携教育の現状と今後ということで説明をして参りました。豊頃中学校の建て替えを検討する中で、小中一貫教育の検討は、これまで行ってきた小中連携教育をベースに豊頃町に合った形を時間をかけて研究するということが、重要ではないかという意見をいただいたところです。

今後の取り組みは、総務文教の調査のときにも話しましたが、建て替えを検討する中でも、検討組織を設置する必要があると考えられます。今日、ご協議いただきたいのは、これらの設置時期や構成についてどのような方々に入っていた方がいいのか、ご協議いただければと思ひまして、資料の10、11ページに他の町の検討委員会設置要綱を参考に載せています。こういった部分の協議をよろしくお願ひいたします。以上です。

宮口町長

学校施設の将来にあたっての考え方を申し上げました。前にも少しお話ししましたが、町の総合開発計画の中で、頭出しをして、文字として書いて、ある程度目標年次を立てることと、もうひとつは、いま説明した中でもいろいろと申し上げました

	<p>が、仮に15,6億円くらいの施設とした場合には、起債だと長い期間で返すこととなりますが、毎年交付税で75から80%くらい入ってきて、その差だけ出す。そうすると、一時的な一般財源と、将来に渡っての一般財源で、数億円が見込まれ、特別大きな財政的な負担とならないと思います。</p> <p>もうひとつ気になるのは、防災を兼ねた施設となると、いろんな意味で国からの規制を受けて、安全確保のために特別な組織を作らなくてはならない。例えば、幕別の庁舎は、防災を兼ねて建てられ、地下に安全のための装置を置いています。そうすると莫大な費用になりますし、ただ一時的に避難しても、避難する場所の確保や食料の有無なども考えなければなりません。最初から避難のためになると、それなりの用途を作らないといけないので、その分お金もかかります。もし、いまの豊頃中学校に避難所を兼ねて建てると、地震は大丈夫ですが、あの辺は水がたまるから、高いところに避難した方が安全で、まずは同じ規模や人数の学校を参考に教育だけを考えた方がいいのではないのかなと思います。</p>
菅原教育長	<p>そういった点では、雨竜が一番近いです。</p>
宮口町長	<p>そうですか。これだと、15から16億円で出来ますね。</p>
富田課長	<p>これは、平成23年建築なので、今は、もう少し高くなっていると思います。</p>
宮口町長	<p>いずれにしても、頭出しをして、町の総合計画に載せて、実現可能なものとして進めていけばいいと思います。</p>
菅原教育長	<p>あと、委員さんのおっしゃった避難所として利用できるよにというのは、万が一十勝川の水が溢れてきたときに、一時避難出来るように、せめて2階建ての建物にすることや、緊急時にスクールバスの車庫などを併設しておいて、運転を誰かにしてもらって、茂岩まで避難できるようにするという事は可能だなと思います。</p>
宮口町長	<p>水害の場合は、時間があるので、高いところへ避難した方が</p>

<p>和田課長</p>	<p>孤立もしません。もし、堤防が決壊して孤立すると大変なことになります。</p> <p>防災の話が出たので、お知らせします。十勝川の水位に限らず、異常な気象が続いているということで、北海道や国が、今ある河川が氾濫したら、どれくらいの地域が水没するのかを再度計算し始めています。今現在でも、豊頃中学校、豊頃小学校は、水没するエリアです。これから更に、異常出水が出ると、水深5メートルくらいまでなるという予測が出ているので、完全に孤立するか、校舎の天窓も水没する可能性があるということで、一時的避難もしない方がいいのではないかと思います。町長がおっしゃられたように、いざ決壊するとなると時間が相当ありますので、逃げるという方策の方が望ましいかと思います。</p>
<p>宮口町長</p>	<p>万が一、学校でとれない面積があれば、防災の補助金を貰って、一時的避難場所としての場所を作りながら利用する。まだ先の話ですが、役場庁舎や消防庁舎もありますので、とにかく早めに進めたほうがいいです。</p>
<p>富田課長</p>	<p>検討委員会について、役場の財政担当や企画や施設課のほか、PTAなどの学校関係者や地域の方が入っているところもあります。</p>
<p>宮口町長</p>	<p>役場の中は、今いる方々と1、2名で十分だと思います。あとは、職業別で農業や漁業など何人かと、これから子どもを預ける方々などがいいと思います。いろいろな意見を出されて作ったほうがいいです。組織を作るのは、教育委員会の担当者でいいのではないですか。</p>
<p>富田課長</p>	<p>はい、要綱のような形になるかと思います。</p>
<p>宮口町長</p>	<p>ある程度、メンバーを考えてから皆様方に協議していただく形でよろしいですか。</p>
<p>各委員</p>	<p>はい。</p>

宮口町長

ありがとうございます。次に、ICT 教育についてです。

廣澤補佐

はい、ICT 教育についてです。資料 3 をご覧下さい。

ICT 教育については、国では教育の質の維持向上が課題となる中で、時間と距離に影響されない ICT 活用が有効であり、「新しい時代に必要となる子どもたちの資質・能力の育成のためには、教育の ICT 化を進めなければならない」としているところです。本町におきましても、これまで各学校のパソコンなどの ICT 機器整備を行っているところです。

「1 ICT 活用教育促進事業について」ですが、別紙 1 ページに要綱を添付しておりますが、昨年度から 3 年間、道教委の指定を受け豊頃小学校を実践指定校、大津小学校を連携校ということで、ICT 活用教育促進事業の取り組みを進めているところです。

この、ICT 活用教育促進事業は、道教委が授業での効果的な活用を実施する学校を実践指定校として、タブレット PC など貸与し、ICT 機器の効果的な活用や遠隔授業の調査を研究し、その取り組み内容を全道に普及することで、道内の教育の質の向上を図ろうとするものです。現在、小学校 5 校、中学校 1 校が実践指定校、小学校 3 校、中学校 1 校が連携校として取り組まれております。本町における取り組み内容等ですが、別紙 5 ページに 27 年度の実施報告書を添付しておりますが、初年度の平成 27 年度は、道から貸与されたタブレット端末 28 台など ICT 機器に慣れる、使うことに主眼を置き、最終的には全教職員がタブレット端末を使った授業を行うことが出来るようになりました。また、ICT 機器を活用した遠隔授業も何とか実施できたところです。

本年度 28 年度は、別紙 6 ページに実施計画書を添付しておりますが、ICT 機器を活用した授業の改善の推進、デンタル機器を活用した知識・技能の定着を図るということで取り組みを一步進め、ICT 機器の効果的な活用方法を検証しているところです。

また、遠隔授業については、6 回実施予定しており、学習意欲・表現力の向上を図ることとしております。

なお、本事業の実践指定校が取り組んだ内容を発表交流しあ

う「平成28年度 ICT 活用教育促進事業実践交流会」が、明日22日に本町を会場に行うこととなっておりますが、詳細については、のちほど説明致します。

平成29年度については、計画書は出来ておりませんが、大津地区まで開通する光回線の共用開始に伴う恒常的な遠隔授業と交流の実施。町独自の ICT 活用・利用のルールなどを作成する必要があるものと考えております。また、事業最終年でありますので、事業の成果と課題等のまとめを計画しております。

次に、「2 平成28年度 ICT 活用教育促進事業実践交流会」ですが、7ページの実施要綱をご覧ください。

5の日程になります。明日9時35分から豊頃小学校と大津小学校を会場に公開授業で遠隔授業を行います。豊頃小・大津小5学年の総合的な学習の時間で、「情報モラルケータイゲーム機に夢中になると」ということで授業を行い、引き続き、ICT活用授業ということで、豊頃小学校4年生の国語の時間で「物語を書こう」ということで授業が公開されます。

午後からは、える夢館に会場を移し、全体会議が行われます。内容としては、豊頃小学校と大津小学校の ICT 活用の取り組み説明、実践指定校5校から実践発表の後、千歳科学技術大学の小松川教授から講評・助言をもらい終了の予定です。なお、50名余りの参加が予定されます。

次に、資料の2枚目「3 整備状況及び今後の整備計画」についてですが、各学校におけるパソコン等の整備状況を記載しております。現状は、28年度末の状況で、今年度導入した分と道からの貸与分を含めたものです。

今年度は、PC のサポートが切れるということもありましたが、町長に大変ご理解をいただき、いっきにパソコン等の整備が進みました。豊小、大津小の教務用パソコン、24台、児童用のタブレット PC 9台、中学校は生徒用の PC 40台と教務用18台は全て入れ替え、タブレット PC は生徒用6台、教務用1台を新規に導入したものです。

今後の、整備計画は、29年度の今のところの整備予定を掲載しており、豊頃小学校児童用のタブレット PC 40台、教務用4台、保管庫1台ということで、これから予算要求をしていく分ということで、導入が確定しているものではありませんので、ご了解願います。

	<p>次に、「4 課題と今後の取り組み方」ですが、来年度は、道の指定事業が終了いたしますので、この事業のまとめを行い、今後は、この事業で明らかになる成果と課題から有効な ICT の活用を進め、学力向上、運動能力の向上に努めるとともに、豊小・大津小の ICT の特徴を生かした遠隔授業はもちろん学校間連携の充実で、距離を感じさせない交流を図り、教育の充実を図ることが大切であると考えております。</p> <p>また、ICT 機器の整備は、来年度で一応の目処がつくと期待しておりますが、セキュリティ、更新時期に配慮した導入計画を立て、今後はデジタル教科書や校務支援システムの導入についての研究をし、今年度は小学校に事務職として加配されていますが、情報教育を総括・推進する教員や、ICT の支援員の確保など人材の確保が一層必要になってくると思われまます。</p> <p>また、ICT 教育は、実際に授業を行う教職員の能力によることも大きいことから、さらに使用方法の研究や研修を推進していかなくてはなりません。</p> <p>今後も、道の事業を進めながら、ICT 教育を進めていきたいと考えておりますので、ご協議いただければと思います。</p>
宮口町長	<p>はい、ただいま丁寧に説明をいただきました。我々の時代からは想像もつかない教育です。お金はかかりますが、だんだんと学校教育が変わっていくと思います。いまは、家庭でも子どもたちは、パソコンか何か使っているのですか。</p>
荒川委員	<p>タブレットを使っています。</p>
宮口町長	<p>恥ずかしいですが、我々の年になると、タブレットやパソコンなど横文字の言葉は辞書を引いて、内容を調べないと前に進まないです。ところが、いまの子どもたちは、その言葉が日常的な言葉になっているので、違和感がないようです。ICT についてはよろしいですか。</p>
各委員	<p>はい。</p>
宮口町長	<p>それでは次に、予算についてです。</p>

富田課長	資料の4になります。来年度の予算に関してです。9項目ありますが、上から3番目の体育館トレーニング室改修工事です。これは、トレーニング室の壁面にクライミングボールといいまして突起物みたいなものを掴んで、よじ登っていくものです。今度のオリンピックでも新しく種目になったものですが、そういったものを体育館の壁を利用して作ってみてはどうかと今回の新規大型の中に入れさせていただこうと考えております。その他に、大きなものは給食センターの食器洗浄機です。長年使っているのに、いつ壊れてもおかしくない状況になっていると昨年から聞いておりますので、入れさせていただいております。
宮口町長	ここであれが良いこれが悪いと言ってしまうと、私が予算査定しなくて良くなってしまいうのですが、スクールバスは更新しなくては、危険な乗り物になったら困ります。次に教員住宅ですが、補助事業ですといろいろルールがあり高くなるのですが、例えば先生方にアンケートをとり、それを、専門家に見てもらって図面を決め、使いやすいようにするなど、良いアイデアが出るかもしれないですし、あとは、トレーニング室のクライミングウォールは面白いですね。
富田課長	クライミングウォールはスポーツ振興くじの助成があれば、3分の2で出来ます。
宮口町長	出来るだけ予算措置できるように努力します。予算についてはよろしいですか。
各委員	はい。
富田課長	それでは、次回開催予定ですが、例年ですと5月に開催しておりますので、次年度も5月に開催予定とさせていただきます。以上です。
宮口町長	全体的にご質問等ございませんか。
各委員	なし。

宮口町長

短時間ではありましたが、ありがとうございました。予算の時期に入りますが、出来るだけ教育に関わる予算については全力をあげて守りたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いします。今日は大変ありがとうございました。

以上で、第2回総合教育会議を終了いたします。